

本田技研工業(株)

 は説明動画あり。

No.	技術シーズ	特許No.	内容
1	撥水・撥油性の布地 (ファブテクト)	特許第 6647177号 など	<ul style="list-style-type: none"> ・シート表皮に飲食物の汚れが浸み込みにくく、簡単にお手入れできる布地。フッ素樹脂を布地へ加工することで、撥水・撥油性を発揮。 ・自動車用途の要求性能(外観性、堅牢性、耐光性、難燃性など)も満足。 ・活用可能分野は、1) 家具、2) 飲食店の座席/内装、3) 事務用品、4) その他丸洗い洗濯ができない布地製品。
2	耐食性に優れた防錆 皮膜HyDコート技術	特許第 6283857号 など	<ul style="list-style-type: none"> ・6価クロムフリーの高耐食性・外観性に優れた樹脂コーティング(黒/銀)およびこれらの処理を施したボルト類。 ・新開発のHyDコートが6価クロメート黒Znめっき以上の外観と耐久性を実現します。 ・活用可能分野は、様々な種類のネジ・ボルト類への対応、その他の金属加工品(鉄)への処理も可能。
3	高強度耐熱マグネシウム合金	特許第 6596236号 など	<ul style="list-style-type: none"> ・耐熱性に優れており、熱伝導率が汎用マグネシウム合金AZ91Dに対して約2倍。溶解作業中の難燃性も優れており、防燃ガスが不要。 ・既存のマグネシウム合金と比較すると、アルミニウム合金並みに高温強度・熱伝導性・耐食性が向上。 ・活用可能分野は、自動車エンジン部品・周辺部品、トランスミッションケース、内外装部材、インバーター・コンバーター等、電力変換機器ケース等の部材の活用が見込まれる。
4	着色メタリック樹脂	特許第 5829255号 など	<ul style="list-style-type: none"> ・着色メタリック樹脂を用いた樹脂製品成形において、ハイサイクル且つ外観性を向上させる成形が可能な成形技術。 ・高い金型温度と樹脂流動コントロールにより着色メタリックの色むらを抑えることが可能となる。 ・活用可能分野は、家電、玩具、ガーデニング製品などで、メタリック調の外観を適用したい樹脂製品。
5	発電機・水ポンプのエンジン排熱を利用した 蒸留水生成装置	特許第 6116433号 など	<ul style="list-style-type: none"> ・発電機・水ポンプを運転しながら飲料水を生成することができる装置。 ・エンジン排熱を利用するため、ランニングコストが無く、フィルター等の消耗部品無しの構造のため、メンテナンスが容易。 ・活用可能分野は、アフリカ等の飲料水へのアクセスが容易でない国でのニーズが見込まれる。
6	無人車両搬送ロボット	特許第 7064462号 など	<ul style="list-style-type: none"> ・車両の車輪を持ち上げて搬送を行うロボット。 ・車両・施設自体が無人車両を移動させる機能を備えていなくても、無人の車両を移動させることができる。 ・活用可能分野は、1) 駐車施設内の自動駐車、出庫、2) 非接触充電方式EVの計画充電、3) 展示場での移動展示など。
7	3D deco sheet (デコシート)	特開2019- 162745 など	<ul style="list-style-type: none"> ・PETフィルム裏面側にUV樹脂成形で3D文字を形成する。 ・超薄型シート内に立体感のある文字、ロゴを具現化。カラーバージョンに対応可能。3D文字(メタル調)は、不連続蒸着によりアンテナに影響なし。裏面加飾のため、加飾層が剥がれるなどの問題なし。 ・活用可能分野は、1) ICカードキー、2) ヘッドホン/イヤホンなどの電子機器、3) 製品に表記するロゴや文字等。
8	音源定位・分離ソフトウェアHARK	特許第 5663201号 など	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクで拾った音の聞こえてくる方向の特定(音源定位)と、特定音のみを拾う(音源分離)ことを可能にするソフトウェア。 ・HARKソフトウェアをダウンロード可能。(研究・商用化のための試験でのご利用は無償)(商用化の際に、有償のライセンス契約を締結) ・活用可能分野は、1) 会議での会話の記録、2) 災害時の要救助者探索、3) 野生生物の観測等。
9	極薄減速機内包モータ	特許第 6910197号 など	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース内に減速機を内蔵した小型かつ薄型モータ。 ・従来に比べて厚さと重量が約半分(厚さ約2.5cm、重さ約450g)。内周に減速機を配置して、薄型化。 ・活用可能分野は、1) 荷物やペットを乗せるカート補助するアクチュエータ、2) ウェアラブルデバイスのアクチュエータ、3) 各種シートの電動リクライニング機構用。